

こんにちは。12月になり、家にクリスマスツリーを飾ったりクリスマスのインテリアを飾ったり、すっかりクリスマス気分です。11月下旬ごろからクリスマスの準備が始まっているので、まだもう少しクリスマスまで時間がありますがもうワクワクしています。

11月はサンクスギビング（感謝祭）がありました。私はホストファミリーとその親戚とのパーティーに連れて行ってもらいました。サンクスギビングではターキーやパンプキンパイなどの伝統的な食べ物をみんなで食べるのが特徴で、パーティーでは食べ物の多さに驚きました。

また、11月は何度か雪が降りました。東京の感覚だと11月に雪が降るなんて考えられずすごく驚きましたが、ミシガン州では当たり前のことのようにです。私がコートにマフラーに手袋にと着込んでいるとホストファミリーにも友人にもこんなのまだまだだよ！と言われ想像もつかない寒さの冬に少し怯えています。

学校については、やっと先生の話していることが大体わかるようになってきたり、授業で観る動画の内容が理解できたりするようになってきました。数学の授業と物理の授業はすでに日本で学んだ内容についてなので、この用語は英語でこうやって言うんだ、という学びがあつてすごく面白いです。しかし、まだグループディスカッションで自分の考えを言うのが難しいので、12月はグループディスカッションに積極的に参加することを目標の1つにしています。

また、キリスト教の世界観に関する理解もだんだん深まってきました。私の学校は授業がキリスト教と結びついています。今月学んだことの中で一番驚いたのは、歴史の授業で学んだことです。白鷗の社会科の授業で昨年度宗教について少し学んだ際に、キリスト教とイスラム教の神様は呼び方が違うだけで同じ、と習いましたが、こちらの学校では違うと習いました。キリスト教とイスラム教でイエス・キリストに対する解釈が違うことが関わっているそうです。キリスト教の世界観で授業を受けていると、よく日本で学んだことと全く違う考え方があり、常識をひっくり返された感じがしてすごく面白いです。

アメリカに来てからおよそ3か月半が経ちましたが、まだまだ新しいことを知って驚く毎日です。だんだん成長を感じてきて嬉しくなる一方でふとした時に日本のことを思い出して少し寂しくなってしまうこともあります。今しかできない経験を大切にしていきたいです。

白鷗高校 17期生 次世代リーダー育成道場 12期生 K.N



←クリスマスツリー点灯式



←ホストシスターと作った雪だるま